

習近平来日に際しての抗議デモ

2009年7月5日に首府ウルムチにてウイグル人による政府への改善要求のデモが行われました。これはそれに先立つ6月26日に起きた広東省の玩具工場でのウイグル人虐殺事件に対して、適切に処置するよう求める平和的なデモでした。

しかし現地政府はこの平和的なデモを武力によって鎮圧し、多数の犠牲者を出しました。

中国政府はこの「75ウルムチ事件」への対策チームを結成しましたが、その総責任者であったのが習近平です。

12月14日～17日に日本を訪れる予定の彼が、ウルムチ事件における虐殺を行った張本人であると言えるでしょう。

習近平を迎えるにあたり、ウルムチの虐殺を忘れないぞ！との強いメッセージを訴えたいと思います。

日時： 12月12日(土)

13時半 集合、14時 デモ隊出発

会場： 常盤橋公園

デモコース： 常盤橋公園 外堀通り 日航ホテル前右折 日比谷公園

主催団体： ウイグル問題を考える会

協賛団体： 日本ウイグル協会、台湾研究フォーラム、南モンゴル応援クリルタイ、チベット問題を考える会、モンゴル自由連盟党、チベット青年会議日本支援委員会、日本チベット友好協会、中国民主団結連盟

[シュプレヒコール一覧](#)

[配布用チラシはこちら](#)

このデモの趣旨は、第一にはウイグル虐殺を行った習近平への責任追及です、この趣旨に賛同して頂けるなら、あらゆる立場の個人参加を歓迎します、ただし周囲を威圧するような服装は控えてください、

写真、ビデオの撮影をしますので、支障のある方はマスクで顔を隠すなど対策をとられるよう、よろしくお願いいたします。

[お問い合わせはこちら](#)
